

八戸

旬のサバ楽しむ38デイズ

イベント通じ消費促進

八戸商工会議所（青森県）に事務局を置く八戸前沖さばブランド推進協議会は、10月26日～12月2日の38日間を「38（サバ）デイズ」と銘打ち、八戸前沖さばをPRする多彩なイベントを開催した。八戸前沖さばは、同協議会の認定期間に三陸沖以北の日本近海で漁獲し、八戸港に水揚げされたサバのこと。協議会はサバのブランド力向上と消費拡大、観光



八戸前沖さばの串焼き体験①、「サバフエランチ☆」②

誘客を目的に2008年、水産・観光・飲食事業者などで設立された「さばまつり」を月に「さばまつり」を開催しPRしてきた。今年も期間・名称・内容を一新。10月28日には八戸まちなか広場「マチニワ」、11月4日には市場「八食センター」で「8さばフェスタ」を開催し、サバ料理の販売やサバの串焼き体験、サバのヒレ酒お試し会などに多くの人が集まりにぎわった。

また、魚市場やサバ製品工場の見学会、料理教室、八戸前沖さばの「アイデア料理コンテスト」なども実施。工場見学会では参加者がサバさばきも体験した。アイデア料理コンテストでは、応募67作品から伍詰のサバでつくったハンバーグや野菜をパフェ風に盛り付けた「サバフェランチ☆」が総合グランプリを獲得した。

